

「一人ひとり」の多様性と防災

～オリジナルな防災カード作成を通じて考える～

報告 中村 由美
報告 菊澤 育代

(公財)福岡アジア都市研究所 研究主査
(公財)福岡アジア都市研究所 研究主査

近年、豪雨や地震等の自然災害が日本各地で発生し、日ごろからの備えの重要性が高まっています。しかしながら、私たち一人ひとりの年齢、性別、国籍、職業、趣味、身体的特徴、ライフスタイル、習慣、住まい、コミュニティ等は異なっています。つまり、災害が起こった時に必要なものや、災害が起こる前にできる事は一人ひとり異なり、多様な備えが必要なのです。福岡市には約159万通りの備えがあると言えます。

そこで、オリジナルな防災カードの作成を通じて、一人ひとりの多様性と必要な備え、多様性のある地域や職場における防災について、一緒に考えていきましょう。

【日時】 令和2年 1月30日(木) 16:00～17:30

【会場】 福岡アジア都市研究所 会議室
福岡市中央区天神1-10-1 福岡市役所北別館6階

【主催】 公益財団法人 福岡アジア都市研究所
【共催】 福岡市

【定員】 30名 ※先着順受付、無料 申込締切:1月29日(水)必着

【お申し込み】 EメールまたはFAX(下記申込用紙)で、
①氏名・②所属・③電話番号・④Eメールアドレスをご記入のうえ、
下記連絡先までお申し込み下さい。
(メール件名: 第3回 URC ナレッジコミュニティ参加希望)

URC 都市政策資料室

Mail: library@urc.or.jp Fax: 092-733-5680 Tel: 092-733-5707

「令和元年度 第3回 URC ナレッジコミュニティ参加希望」

FAX申込票 (FAX番号:092-733-5680)	
(ふりがな) 氏名:	所属:
電話番号:	メールアドレス:

*お申し込み後、整理券の送付はいたしません。当日は、直接会場へお越しください。

*記載された個人情報につきましては、この行事の運営、および当研究所からのご案内以外には使用いたしません。

中村由美 略歴:

中国人民大学留学(北京)、九州大学大学院経済学府博士後期課程(単位取得退学)。大学にて中国の対外経済政策、東アジア地域協力に関する研究を行う。また、外務省経済局経済連携課にて東アジア地域協力に関する業務に従事。2014年より現職。福岡市の都市づくりに関する研究に従事し、主に福岡市とアジアの連携、女性人材の活用などをテーマに調査研究を行う。

菊澤育代 略歴:

カナダ・トレント大学にて環境学(学士)、同ダルハウジー大学にて資源管理学(修士)、九州大学芸術工学府にて芸術工学博士を終了。(公財)地球環境戦略研究機関(IGES)にてアジア太平洋地域におけるコミュニティレベルの環境施策支援ならびにアジア地域における環境都市間連携研究に従事。また、(公社)日本国際民間協力会(NICCO)にて生物多様性保全事業等の運営を行う。2018年4月より現職。

URC 令和元年度 第3回 ナレッジコミュニティ 【防災ワークショップ】

「一人ひとり」の多様性と防災

～オリジナルな防災カード作成を通じて考える～

【プログラム】

- 16:00 URC常務理事挨拶
16:05 URC報告「一人ひとりの多様性と必要な備えとは」 URC研究主査 中村 由美
16:15 ワークショップ進め方の説明
16:20 ワークショップ
17:05 意見交換「多様性のある社会における防災」 URC研究主査 菊澤 育代
17:30 終了

URCナレッジコミュニティは、福岡市のまちづくりや文化、コミュニティ、国際など幅広いテーマについて、講師の話をもとに、参加者が相互に語り合う「知のコミュニティ」の場づくりを目指しています。



公益財団法人
福岡アジア都市研究所

〒810-0001 福岡市中央区天神1-10-1 福岡市役所北別館6F

TEL:092-733-5686 FAX:092-733-5680

Mail: library@urc.or.jp

URL: <http://urc.or.jp/>

Facebook: <https://facebook.com/urc.fukuoka/>



URCは都市政策の調査研究を行う福岡市のシンクタンクです。